

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス そら
------	---------------

公表日 2026年2月16日

利用児童数

17

回収数

17

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	2		2		ことばの指導は10組の机を配置した洋室。自由遊びは広い和室。2階2部屋の個別療育室。広い庭での遊び場を確保。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14			3		保育士1名と児童指導員1名を常勤で配置、非常勤児童指導員1名を加配した上で、時間的に1名の補助指導員を入れています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15			2		訓練や宿題・制作をする部屋、自由遊びの部屋、大人と1対1で過ごす2部屋と構造化しています。バリアフリー対応。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15			2		消毒と換気に配慮しています。個々の希望を受け入れて部屋を自由に移動したり、庭遊びを保障しています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16			1		研修を積み、特性理解のもと、チームで連携した支援を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	1				支援プログラムに基づいた支援を実践していますが、ご理解いただくためにツールを考えています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1				移行支援については、今後も努力していきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16			1		計画に沿った支援であることをお知らせするために日々の指導記録の充実を図ります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16			1		大まかな活動予定は毎月の利用表にも掲載しているところです。活動プログラムの固定化が無いよう努力しています。
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	2	8		児童館の利用等は最近できていませんが、公園遊びや散歩を通して地域の子どもさんに触れ合うことはあります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	1				今後も丁寧な説明を心掛けていきます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	1				特に現在課題となっている事への、支援の在り方をご説明させていただいています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	2		1		個別に家族支援プログラムを提供してきました。次年度から、定期的にペアレントトレーニングの場を設定していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	15	2				保護者様からの日々の記録をもとに、状況を理解し、学校と保護者様の連絡帳から、1日の状態像を掴んでいます。今後は保護者様への発信を工夫していきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	4				面談は年1回、子どもさんの行動に対応する為の助言をしております。支援は個別でタイムリーに行っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16	1				普段から、支援者としての職員は共感姿勢で向き合うことを身に着けています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	3	3	3		父母の会は存在しません。小規模事業所のため、年に1回位の交流を兼ねた面談の場を設定しています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	2				休日や時間外も保護者様と連絡が取れるようすることで、タイムリーに問題への対応を心掛けています。周知の徹底を図ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	2				小規模故に力を入れていますが、行き届いていないことを自覚して更に配慮していきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	4	2	2		主にラインで活動概要等を不定期に発信していたので定期化をはかります。自己評価はR6年度分はHPの中断により手渡しです。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	2				個人情報は、鍵つき保管庫において厳重に保管しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	1		1		各マニュアルに則り、訓練を行っています。常に掲示して緊急時に備える体制を敷いています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1		1		火災の想定、地震、風水害等含めて年3回以上訓練をしています。周知への努力を行います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	2				安全計画については、折に触れて周知への努力をするとともに、支援の安全性には日々、チェック体制をとっています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	2				事故（怪我）の発生はありません。多めの人員配置で安全への配慮を行っています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16			1		安心感が持てていない子どもさんへの支援の振り返りを行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	1		1		子どもさん一人一人への配慮が十分できているかミーティングの時間をとります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1				支援の充実に向けて、保護者様から定期的にご意見を頂く機会を設定します。